

令和7年度事業報告書

自 令和7年4月1日

至 令和8年3月31日



社会福祉法人 大阪府共同募金会

昭和22年に戦後の「国民たすけあい運動」として共同募金運動が開始されて以来、変わらぬ府民の皆様の暖かいご理解とご協力、また、募金ボランティア各位の献身的なご尽力をはじめ関係機関・団体のご支援のもと、府下全域で募金運動が展開され、令和7年度の共同募金の実績は「一般募金」4億2,382万7,444円、「NHK歳末たすけあい」3,006万4,212円、「地域歳末たすけあい」9,866万188円の総額5億5,255万1,844円となりました。

「一般募金」の内訳を見ると、「戸別募金」では、令和7年度に大口寄付などがあったことから、13.5%、約3,499万円の増となりましたが、それらの影響を除くと大幅な減となっており、依然として減少傾向が続いています。

一方、「法人募金」では、令和6年度に中央共同募金会を経由した本会への大口寄付や助成金などがあったことから、マイナス16.0%、約1,162万円の減となりましたが、それらの影響を除くと対前年度で実質増となっています。

また、その他の募金区分では、「職域募金」が増となったものの、「学校募金」や「街頭募金」、「バッジ募金」などは軒並み減となったほか、令和8年1月から3月まで取り組む「テーマ型募金」は、生活困窮者への支援など8地区において取り組まれました。

この結果、令和7年度の「一般募金」の実績は、4.6%、約1,852万円の増となりましたが、共同募金を取り巻く状況は依然として厳しいものとなっています。

「NHK歳末たすけあい」は、全国で頻発する自然災害の影響などもあり、令和6年度の実績から約240万円増加した一方で、「地域歳末たすけあい」は約683万円減少し、共同募金の総額としては、前年度に比し約1,409万円の増となりました。

広報活動では、10月1日に開催したオープニングセレモニーをはじめ、5月に全面リニューアルしたホームページ「赤い羽根おおさか」における動画を活用した広報や、ブログ・X（旧ツイッター）・フェイスブック、赤い羽根データベース「はねっと」の充実と周知に取り組みました。また、引き続き、地区募金会担当職員を対象に広報研修を開催するなど、広報体制の強化と効果的な広報活動の展開に取り組みました。

募金運動では、ダイレクトメールによる新規法人募金の確保に向けた取り組みの強化や、民間企業やプロスポーツチームとのコラボによる募金活動、新しい募金資材や「共同募金協力型自動販売機」の拡充などに取り組みました。

助成については、全国共通助成テーマ「つながりをたやさない社会づくり～あなたは一人じゃない～」を掲げながら、重点助成分野として「誰をも受入れ、誰もが参加できる地域づくり」「健康でいきいきと暮らし続けられる地域づくり」「生きづらさを抱える子ども・若者とその家族への支援」「災害ボランティア活動・防災・減災活動への支援」「生活に困難を抱える人たちへの緊急支援」の5分野を設定し、配分委員会で慎重に審議を重ね助成先を決定しました。

以下、令和7年度に本会が実施した取組の概要についてご報告します。

1. 募金運動実施期間

(1) 実施期間 令和7年10月1日(水)～令和8年3月31日(火)

2. 募金目標額

(1) 一般募金目標額	530,000千円
① 広域福祉目標額	170,000千円
地区目標額	154,905千円
本部目標額	15,095千円
② 地域福祉目標額	360,000千円
(地域福祉目標額は、各地区の設定目標額の合計額。 但し、360,000千円を下回らない額で設定)	
(2) 歳末たすけあい目標額	200,000千円
① N H K 歳末たすけあい目標額	40,000千円
② 地域歳末たすけあい目標額	160,000千円
(3) 合 計 (1+2)	730,000千円

3. 募金実績額

(1) 一般募金実績額	423,827,444円
① 募金実績額	421,288,755円
ア、戸別募金	293,856,762円
イ、法人募金	61,085,118円
ウ、学校募金	8,087,035円
エ、職域募金	5,144,193円
オ、街頭募金	16,711,251円
カ、バッジ募金	31,579,500円
キ、その他	4,824,896円
② テーマ型募金実績額	2,538,689円
令和8年1月から3月に8地区(大阪市中心区、大阪市中心区、大阪市中心区、大阪市中心区、大阪市中心区、大阪市中心区、大阪市中心区、大阪市中心区)で子ども食堂支援、居場所づくり等をテーマとした募金活動を行った。	
(2) 歳末たすけあい実績額	128,724,400円
① N H K 歳末たすけあい	30,064,212円
② 地域歳末たすけあい	98,660,188円
(3) 合 計(1)+(2)	552,551,844円

4. 広報活動

(1) 関係機関への協力要請

① 行政関係

知事、市区町村長、府市町村教育長に協力要請

② 報道関係

- ・ N H K 大阪放送局、在阪 T V 各局に募金関係行事取材及び赤い羽根の着用やポスター掲出等協力要請
- ・ テレビ局・ラジオ局・ケーブルテレビ・大型ビジョン業者に C M スポットの放映・放送協力依頼
- ・ 大阪府政記者会、大阪市政記者クラブ、堺市政記者クラブへ報道依頼
記念バッジデザイン公募（1月）とデザイン決定（7月）、募金実績の報告と助成申請受付（4月）、募金開始の周知・広報（9月）

③ 関係団体

- ・ 大阪府社会福祉協議会への周知・広報協力依頼
広報紙「ふくしおおさか」へ、毎号、助成事業の紹介記事を掲載しているほか、募金開始や記念バッジの募集、募金結果等について、広報紙または府社協ホームページにて掲載
- ・ 大阪市社会福祉協議会への周知・広報協力依頼
広報紙「大阪の社会福祉」に募金開始や記念バッジの募集、募金結果等について掲載
- ・ 各市区町村発行の広報紙、社会福祉協議会広報紙への掲載

(2) 共同募金運動オープニングセレモニーの実施

10月1日なんばウォークの『クジラパーク』において実施

- ・ 募金開始の呼びかけ（本会会長、大阪府・大阪市及び大阪市会の代表の方々）
- ・ 厚生労働大臣のメッセージ披露
全日空機により運ばれた厚生労働大臣メッセージが A N A 客室乗務員によって届けられ、会長に伝達、披露された。
- ・ 寄付金の受領（大阪地下街㈱、南海電気鉄道㈱、近鉄グループホールディングス㈱の3社）
- ・ 助成を受けた（福）大阪児童福祉事業協会
アフターケア事業部長からのありがとうメッセージ
- ・ 街頭募金の実施
セレッソ大阪応援ナビゲーターの街頭募金開始宣言を皮切りに、セレッソ大阪チームキャラクターのロビーくんをはじめ、ゲストボランティアにより実施した。



・広報・啓発活動

セレモニー終了後、共同募金の使い道などについてのパネル・チラシなどと募金箱を会場に設置し、寄付をよびかけた。

(3) ポスターの掲出協力

大阪芸術大学デザイン学科の丸岡 鈴さんのデザインによる、本会オリジナルポスターを社会福祉施設・団体や、各鉄道会社※、取扱銀行、募金箱設置協力者等に掲出依頼

※ＪＲ西日本、近畿日本鉄道、阪急電鉄、大阪モノレール、水間鉄道、北大阪急行電鉄、能勢電鉄、阪神電鉄、大阪メトロの主要駅構内に掲出依頼



令和7年度ポスター

(4) 募金箱の設置協力（本部から依頼している分）

- ・大阪府庁、大阪市役所、大阪商工会議所、銀行、病院等8か所
(1か月間(10月)設置)
- ・NHK大阪放送局、大阪歴史博物館、大阪府社会福祉会館など4か所
(2か月間(10～11月)設置)
- ・全日空関西空港支店・大阪空港支店、大阪市消費者センター等11か所
(3か月間(10～12月)設置)
- ・大阪社会福祉指導センターに設置（年間）
- ・社会福祉施設・団体・企業等約50か所（卓上募金箱の年間設置協力者）

(5) 機関紙「共同募金会だより」の発行

府域の全世帯に回覧できるよう約14万7千部発行した。

(6) ホームページ・SNSによる情報提供

① ホームページ「赤い羽根おおさか」

特に助成申請の受付、要項や助成先一覧、助成金活用の事例など、その時々での情報周知をはかった。

URL [https:// akaihane-osaka.or.jp/](https://akaihane-osaka.or.jp/)



ホームページ
赤い羽根おおさか

② SNS (X、Facebook)

ホームページの更新情報やイベントの告知、募金運動中の実況などをリアルタイムに発信した。



Facebook



X

(7) 赤い羽根データベース「はねっと」による助成情報提供

共同募金の使いみちを全国の各区市町村別、事業ごとに、紹介したホームページで、その活用の周知をはかった。

U R L <http://hanett.akaihane.or.jp/>

(8) 広報紙等への記事掲載協力

大阪府社会福祉協議会広報紙「ふくしおおさか」

大阪市社会福祉協議会広報紙「大阪の社会福祉」

大阪市ボランティア情報センター情報誌「COMVO」

大阪ボランティア協会情報誌「V o l o」

(9) キャラクター着ぐるみ「愛ちゃん」と「希望くん」の活用

本会オープニングセレモニーや各地区募金会での街頭募金・イベントに参加。

着ぐるみを着用せずにディスプレイできるスタンドも活用されている。

(オープニングセレモニーでのスタンド使用の様子→)



(10) 公募による住民参加の助成先訪問

例年 11 月頃、役員、評議員で構成する調査指導部会活動として、助成を受けた社会福祉施設・団体、社会福祉協議会を訪問し、共同募金の活用状況の調査、市民への公表等の指導を行っている。寄付者である市民の方々に、もっと助成金事業を知っていただき、共同募金の使途について理解を深めてもらおうと、同行参加する方を広く公募し、参加していただいている。

実施日	訪問社協、社会福祉施設・団体名	業 種	所在地	本会参加者	一般参加者
11 月 13 日	(福) 大阪市西成区社会福祉協議会	社会福祉協議会	大阪市西成区	15 名	1 名
	(N) 釜ヶ崎支援機構	社会福祉団体			
11 月 18 日	(福) 高槻市社会福祉協議会	社会福祉協議会	高槻市	6 名	-
	(福) 花の会 はなみずき	障がい福祉サービス (生活介護)			

(11) 「赤い羽根教室」を地区にて開催

各地区において、学校などで共同募金の必要性や使途を説明する出前講座を実施した。小学校では、授業で共同募金のしくみや使いみちについて学んだうえで実際に学校内外で募金活動を実施するなど、体験を通じて理解を深める取組みも行われた。

(12) 「2025 大阪・関西万博」における情報発信

7月24日、大阪府社会福祉協議会等と共同開催した「TEAM EXPO 2025」プログラムの共創チャレンジイベント（「ちょこっとボラ活はじめませんか？」）において、共同募金運動にかかる広報普及・啓発活動を行った。



(13) 中央共同募金会募集の「全国ありがとうレポート動画」の撮影

共同募金の使いみちを分かりやすく説明し、より多くの方に理解をいただくことを目的として、岸和田市社会福祉協議会および門真市社会福祉協議会より共同募金助成を受けた団体を、NPO法人Wisaの協力のもと撮影した。撮影した動画は、中央共同募金会ホームページの「全国ありがとうレポート」ページ内に掲載されたほか、本会ホームページの「募金の使いみち」ページにおいても随時掲載する予定。

5. 募金運動

(1) 地区募金会事務担当者打ち合わせ会（6月26日）

(2) 社会福祉法第119条の規定に基づく公告（7月）

「令和7年度共同募金計画の公告」を掲出

(3) 地区募金会事務長会を開催（8月5日）

令和7年度共同募金運動実施要領により、本年度の運動の方針や重要事項について説明し、積極的な活動をお願いした。

(4) 募金実施期間と寄付金の使途承認の告示

- ・厚生労働省告示第241号により募金期間が「令和7年10月1日から令和8年3月31日まで」と決定（9月12日）
- ・財務省告示第256号・総務省告示第335号により寄付金控除の対象となる寄付金の使途が承認される（9月30日）

(5) 法人募金

①ダイレクトメール（DM）の実施

大阪商工会議所のご賛同をいただき、会社・企業と積極的な連携を図りながら、一社一社へご協力を呼びかける「ダイレクトメールによる法人募金依頼状」を、大阪市内の法人に11,072通発送。依頼先を精査のうえ実施し、募金額の確保に努めた。

また、ドナーチョイス（使途選択募金）を全法人に実施した。

令和7年度は、中央共同募金会からのモデル事業の財源を活用して大阪府内の企業6,600社にダイレクトメールを送付した。

共同募金の広報周知を兼ねた事業であり、各地区募金会の所在地域や

近隣地域の企業をピックアップし、募金の使いみちチラシを同封して送付した。結果は、寄付実績は28件、587,000円となった。

②寄付つき商品 募金百貨店プロジェクト

企業・団体等が販売する商品の売上げの一部を寄付するしくみ。

(令和8年2月現在 参加企業・団体は8団体)

③本会ホームページのハートフルバナー募金の推進

(令和8年2月現在 5社掲載)

(6) 企業や団体と連携した募金活動

①スーパーマーケット等による募金協力

イオンリテール株式会社、株式会社オークワ本社等の協力を得て店舗ごとの募金協力が今年も実施され、該当地区の募金活動を支援した。募金箱設置協力、街頭募金運動等を実施し、一定の成果をあげた。

②大阪シティ信用金庫・ブックオフコーポレーション株式会社との「古書等の回収による募金活動」の連携

大阪シティ信用金庫の本支店に回収BOXを設置し、来店した方が読み終わった古書等を入れ、ブックオフが査定した金額が大阪府共同募金会に寄付される仕組みを令和5年度より地区募金会と連携して実施している。読み終えた古書等を廃棄物とせず、回収・再利用することでSDGsの取り組みにも寄与するものとなっている。令和7年度実績額は113,841円となり、各地区募金会へ按分した。

また、令和7年度は大阪シティ信用金庫の協力を得て、各本支店に設置の古書回収ボックスの側に各地区募金会の募金の使いみちチラシの掲出を行うことで大阪府内の38地区、84支店にて共同募金の周知を行った。

③UMOUプロジェクト

不要になった羽毛製品を回収し、業者に送ることで、買取金額が寄付となるしくみ。今年度は3地区で実施され、実績額は24,380円となった。

(7) 記念バッジ募金

近畿府県共同募金会合同で記念バッジデザインを広く一般公募し、審査の結果、444点の応募の中から、大阪府の仁井紅里さんの作品に決定した。

今年度の実績額は、31,579,500円(63,159個)



令和7年度
記念バッジ

(8) 共同募金協力型自動販売機の設置推進

募金増強に向け共同募金協力型自動販売機の設置を積極的に推進し、実績額が増加した。(令和8年2月現在 83台)

(9) コラボキャラクター資材を活用した募金活動

北海道共同募金会作成の「支えあうココロ、未来へ。」プロジェクト(初音ミク)、「映画キミとアイドルプリキュア♪」の資材(クリアファイル)を活用し、本部と各地区においてイベント活動を行った。

8月には、初音ミクの大規模なイベント「マジカルミライ2025」がインテックス大阪で3日間開催され、来場者への募金協力を呼びかけ、一定の成果をあげた。

(マジカルミライ2025の様子→)



(10) 四天王寺境内での募金活動

10月21日、四天王寺境内において募金活動を天王寺地区募金会と共同で実施し、参拝に来られた方々から、ご協力いただいた。



(11) スポーツチームとの協働

①セレッソ大阪 ホームゲームでの募金活動

10月25日、ヨドコウ桜スタジアムで行われたセレッソ大阪のホーム戦にて、募金活動を実施した。チームキャラクターのロビーくんのイラストや、選手の写真をを使ったオリジナルデザインの缶バッジ・クリアファイルを寄付者へのお礼として配布したほか、セレッソ応援ナビゲーターが共同募金会の横断幕を持ち、スタジアム内を周回してPRした。



②大阪エヴェッサ ホームゲームでの募金活動

12月と1月の大阪エヴェッサのホーム戦にて、協賛企業製作によるオリジナルデザインのクリアファイルや缶バッジを使用した募金活動を実施した。

- (12) 赤い羽根マスキングテープ・ステッカーによる募金
過去に本会のポスターや資材のデザインをしていただいたイラストレーター、田坂江里さんにデザインを依頼し、作製した。各地区募金会へ有料資材として提供したほか、ネット申込みによる寄付受付、社会福祉施設への職域募金協力依頼を行った。



- (13) 一般募金における各地区の広域福祉目標額の達成状況
全66地区中、64地区が広域福祉目標額を達成した。

- (14) NHK歳末たすけあいの実施（12月1日～25日）

NHK、NHK厚生文化事業団との共催で実施し、協賛する金融機関やNHK大阪放送局の特設受付で寄付金を受付けた。運動初日には、オープニングイベントとして寄付金受領式を開催し、保育園児等から寄付金を受領した。イベントの様子は、NHKのニュース番組でも、放送していただいた。



- (15) 地域歳末たすけあいの実施

12月に各地域において歳末たすけあい運動が実施された。

- (16) テーマ型募金の実施

全国での運動期間6か月間（10月～翌年3月）のうち、大阪府共同募金会では10月から12月は一般募金及び歳末たすけあい募金を実施した。

令和8年1月から3月は、大阪府中央区、大阪府港区、大阪府阿倍野区、大阪府住吉区、大阪府平野区、寝屋川市、松原市、四條畷市の各地区募金会で、テーマ型募金を実施した。

- (17) 各種資材の調達・配布

次ページの表のとおり、募金資材を全地区募金会に配布。その他、北海道共同募金会が作製する「支えあうココロ、未来へ。」プロジェクト（初音ミク）、「映画キミとアイドルプリキュア♪」とのコラボグッズ、マスキングテープとステッカーを有料資材として提供した。

地区募金会の資材申込み数（☆＝有料資材）

赤い羽根（シール）	1,252,500 本	☆スタンド式募金箱	4 個
赤い羽根（ピン）	45,400 本	☆卓上募金箱（スモーク縦型）	26 個
戸別領収書	44,204 冊	☆卓上募金箱（クリア横型）	11 個
地区領収書	1,499 冊	☆卓上募金箱（クリア縦型）	33 個
寄付受領書	206 冊	☆職域向募金箱（紙製）	482 個
ポスター(B3)大阪府共募デザイン	9,526 枚	☆無地募金箱（紙製）	10 個
ポスター(A4)大阪府共募デザイン	17,064 枚	☆募金箱用チラシ	1,223 枚
ポスター(B4)ポスター+使いみち等	7,042 枚	☆組立式ドラえもん募金箱（紙製）	16,418 個
共同募金会だより	142,870 部	☆子ども用ワッペン（ドラえもん）	14,205 個
街頭肩掛募金箱（紙製）	2,168 個	☆子ども用クリアファイル（ドラえもん）	2,332 枚
募金箱封印シール	1,008 シート	☆学校募金ハンドブック（教師用手引書）	1,206 冊
募金用封筒	192,295 枚	☆一般向けリーフレット	15,475 枚
学校募金用封筒	357,880 枚	☆戸別募金ボランティア向けパンフレット	745 枚
小学生向けリーフレット	247,899 枚	☆戸別募金寄付者向けパンフレット	955 枚
中学・高校生向けリーフレット	100,966 枚	☆企業向けパンフレット	2,855 枚
壁新聞	4,876 枚	☆車両用マグネットシート	16 枚
学校用礼状	795 枚	☆赤い羽根協力店シール	1,585 枚
寄付依頼状	6,016 枚	☆ありがとうステッカー	1,160 枚
税制リーフレット「ご存じですか」	46,135 枚	☆のぼり旗（旗のみ）	16 枚
委嘱状	3,540 枚	☆たすき	20 本
ボランティアハンドブック	21,441 冊	☆赤い羽根ビブス	0 枚
ボランティアバッジ	4,149 個	☆赤い羽根ネックストラップ	32 個
振込用紙（ゆうちょ）	2,195 枚	☆街頭募金用ティッシュ(1箱1,000個)	77 千個
振込用紙（りそな）	1,094 枚	☆赤い羽根ボールペン	5,540 本
振込用紙（UFJ・住友）	872 枚	☆メモ帳	730 冊
☆ポスター(B2)大阪デザイン	99 枚	☆赤い羽根クリアファイル（1セット10枚）	162 セット
☆ポスター(B2)中央共募デザイン	61 枚	☆救急セット	1,020 個
☆ポスター(B3)中央共募デザイン	70 枚		
☆街頭肩掛募金箱（ナイロン製）	41 個		

6. 助成

配分委員会の審議を経て、次のとおり助成を決定し、「令和7年度大阪府共同募金会助成報告書」にまとめた。

(1) 共同募金

①一般募金 () 内は助成件数

A 広域福祉事業	151,636,776 円
・ 社会福祉施設 (32)	30,043,307 円
{ 軽費老人ホーム (1)	1,800,000 円
障がい福祉サービス事業所・障がい者支援施設 (17)	18,958,000 円
乳児院 (1)	54,013 円
児童養護施設 (2)	134,294 円
児童発達支援・放課後等デイサービス (1)	824,000 円
保育所等 (10)	8,273,000 円
・ 社会福祉団体 (16)	10,200,000 円
・ 大阪府・大阪市社会福祉協議会 (2)	14,000,000 円
・ 令和7年度「赤い羽根・物価高騰下のいのちをつなぐ 支え合いキャンペーン」助成 (8)	2,000,000 円
・ ひとり親家庭の支援助成 (1)	424,213 円
・ 物品寄付 (19)	137,280 円
・ 災害等準備金	16,700,000 円
・ 募金運動推進費及び分担金	78,131,976 円
B 地域福祉事業	273,341,168 円
・ 市区町村社会福祉協議会 (66)	251,455,632 円
{ 地域助成金	165,337,088 円
その他特別助成	83,579,855 円
テーマ型募金助成	2,538,689 円
・ 地区共同募金運動推進費	21,885,536 円

【一般募金合計】 A + B	424,977,944 円
----------------	---------------

(過年度助成金戻入 1,150,500 円を含め助成した。)

(2) NHK 歳末たすけあい

社会福祉施設入居者支援助成	3,846,000 円
社会福祉団体支援助成	10,269,000 円
重点支援事業助成	7,070,000 円
NHK 歳末たすけあい特別助成	1,696,000 円
社会福祉施設整備費	7,882,000 円
運動推進費	1,280,905 円
【NHK 歳末たすけあい合計】	32,043,905 円

(過年度助成金戻入 1,979,693 円を含め助成した。)

(3) 地域歳末たすけあい

在宅・施設入居者への贈呈事業費	14,249,046 円
地域福祉・在宅福祉サービス事業費	55,890,780 円
翌年度在宅・施設入居者への贈呈事業費及び 翌年度地域福祉・在宅福祉サービス事業費等 運動推進費	34,651,770 円 3,544,265 円
【地域歳末たすけあい合計】	108,335,861 円

(繰越金等 9,675,673 円を含め助成した。)

《 総 計 》(1) + (2) + (3) 565,357,710 円

(4) 共同募金・NHK歳末たすけあい助成金決定通知書交付式

令和8年3月31日(火)大阪府社会福社会館において、助成金決定通知書交付式を開催し、助成が決定した社会福祉団体・施設のうち、各市区町村の地区募金会で決定通知書の交付を受ける社会福祉施設・社会福祉協議会を除く39の社会福祉団体・施設が出席し、助成金決定通知書を交付した。

7. その他の事業

(1) 顕彰等

- ①褒章条例による行賞の申請
- ②厚生労働大臣感謝盾及び感謝状贈呈候補者の推薦
- ③中央共同募金会長感謝状の申請
- ④全国社会福祉大会表彰候補者の推薦

(2) 共同募金以外の寄付金

①受配者指定寄付金

特定・指定寄付金審査委員会(第137回)を開催し、厚生労働省通知の「特定寄付金及び指定寄付金取扱基準」及び「共同募金以外の寄付金取扱基準」の規定に基づき、大阪府共同募金会が受け入れる寄付金(共同募金によるものを除く)の配分計画が、所得税法上の特定寄付金、法人税法上の指定寄付金、地方税法の個人住民税にかかる寄付金として趣旨に適合しているか否かを審査するとともに、必要に応じて、中央共同募金会の審査を受け、受入と配分を行った。(審査承認案件は、別表1)

②その他の寄付金

ア. 河原林富美福祉基金(別表2)

イ. 「地域の子どもの福祉のための助成」

ア. 子どものための施設、団体等に対する助成

大阪市内の児童養護施設・乳児院・母子生活支援施設及びひとり親家庭など困窮している子どもと家族のための支援、ヤングケアラーへの支援、子どもの貧困や虐待防止の支援を行う団体へ助成した。

(19施設・20団体 50,120,000円)(別表3)

b. 自立応援給付金助成

大阪市内に所在する児童養護施設、母子生活支援施設に在籍または退所されている、高等学校を卒業する（した）生徒への進学にかかる費用の支援として施設へ助成した。

（7施設（11名） 3,030,000円）（別表3）

（3）各種補助金・助成金の推薦業務

次の事業について、受配者の推薦等の業務を行った。（別表4）

（公財）中央競馬馬主社会福祉財団助成金（7法人 16,830,000円）

（4）災害義援金の受け付け

地震・風水害等により災害救助法の適用を受けた国内の災害で、被災者の当面の生活支援を目的とした「災害義援金」の受け付けを行った。

他県受入災害義援金 8, 548, 923円

・令和6年能登半島地震災害義援金（中央共同募金会）	7,884,413円
・令和6年能登半島地震災害義援金（富山県被災者支援分）	5,895円
・令和6年能登半島地震災害義援金（石川県）	54,648円
・令和6年能登半島地震災害義援金（新潟県被災者支援分）	5,895円
・令和6年能登豪雨災害義援金	26,402円
・令和7年大分市佐賀関大規模火災義援金	305,350円
・令和7年8月豪雨義援金（熊本県）	1,390円
・令和7年8月大雨災害義援金（中央共同募金会）	16,403円
・トカラ列島近海を震源とする地震災害義援金	22,514円
・令和7年台風第15号災害静岡県義援金	10,000円
・大船渡市赤崎町林野火災災害義援金	216,013円

（5）災害等準備金の取り崩し

- ・令和6年1月1日に発生した能登半島地震に対する追加支援のため、中央共同募金会より拠出要請がなされたことにより、災害等準備金を取り崩し、拠出した。

拠出額：1, 620, 000円（令和7年8月20日）

- ・令和7年8月10日から発生した8月豪雨水害（熊本県）に対する支援のため、中央共同募金会より拠出要請がなされたことにより、災害等準備金を取り崩し、拠出した。

拠出額：1, 310, 000円（令和7年11月20日）

8. 本会の運営・管理

(1) 会議

①運動推進特別委員会

運動推進方針並びに目標額の設定方針等協議(4月25日開催)

②企画広報部会

広報活動方針及び当年度製作の記念バッジ図案を決定(5月12日開催)

③募金推進部会

広域福祉目標額の地区別目標額を策定

(令和6年度の募金推進部会で、今後2～3年程度の間は目標額を据え置くことについて承認を得たため、今年度の本会議は実施せず)

④配分委員会

令和7年度目標額に係る助成予定を承認(7月18日開催)

令和7年度助成案審議(3月2日開催)

⑤調査指導部会

社会福祉協議会、社会福祉施設・団体への助成金の活用状況調査実施
(11月5日、18日)

⑥理事会

令和6年度事業報告認定に関する件他(5月23日開催)

会長・副会長及び常務理事の選定に関する件他(6月24日開催)

理事の選任(補充)に関する件他(10月書面審議)

令和8年度事業計画に関する件他(3月11日開催)

⑦評議員会

令和6年度事業報告認定に関する件他(6月24日開催)

理事の選任(補充)に関する件(11月書面審議)

令和8年度事業計画に関する件他(3月24日開催)

⑧評議員選任・解任委員会

評議員の選任に関する件(5月23日開催、11月書面審議)

⑨監事会

令和6年度決算について(5月13日開催)

令和7年度募金開始前の会計報告について(11月書面審議)

令和7年12月31日現在の会計報告について(2月書面審議)

⑩特定・指定寄付金審査委員会(12月書面審議)

⑪NHK 歳末たすけあい助成審査会(2月18日開催)

⑫公益補助事業要望にかかる推薦委員会(5月16日開催)

⑬地区募金会事務長会(8月5日開催、3月12日開催)

⑭地区募金会事務担当者打合せ会(6月26日開催)

⑮地区募金会新会計システムオンライン研修会(7月30日開催)

⑯広報研修(5月29日開催)

以上のほか、運動推進のため中央共同募金会の主催する都道府県共同募金会常務理事・事務局長連絡協議会(オンライン方式)等に参加。また、近畿府県共同

募金会常務理事・事務局長連絡協議会、中央競馬馬主社会福祉財団助成金目録贈呈式等にも参加した。

(2) 関係法令、定款、諸規定等に基づく諸手続

①法人監理

大阪市長あて社会福祉法人現況報告書等を提出 (令和7年6月30日)

②公 告

令和6年度共同募金結果 (令和7年6月24日付)

令和7年度共同募金計画 (令和7年7月18日付)

本会並びに地区募金会事務所前に掲出した。

③資産の管理

資産総額の変更登記 (令和7年6月30日)

(令和7年3月31日現在、正味財産 373, 194, 179円)

④会計調査等

令和6年度決算について、公認会計士による調査(令和7年4月30日)を実施したほか、令和7年度募金開始前の各会計(令和7年11月25日)並びに令和7年12月31日現在の各会計(令和8年2月25日)についても、調査・指導を受けた。

共同募金以外の寄付金収支一覧表

①令和7年度特定指定寄付・指定寄付金収入・支出一覧表(別表1)

寄付者名	寄付金額 (円)	受配者名・使途	配分金額 (円)	審査事務費等 (円)
荒井恵一	515,463	(福)八尾隣保館 (特別養護老人ホーム建設にかかる 福祉医療機構借入金償還)	500,000	15,463
合 計	515,463		500,000	15,463

上記は、本会が7年度に取扱った特定・指定寄付金収入と配分の一覧である。本会特定・指定寄付金審査委員会で審査の上、承認を受けたものである。審査事務費等は、本部サービス区分に繰り出し、収入とした。

②その他の寄付金

ア. 河原林富美福祉基金 2, 180, 000円(別表2)

・ボランティア活動支援事業

	団体名	所在地	助成金 (円)	使 途
1	つむぎ	大阪市 城東区	300,000	まなびとつながりの場づくり事業
2	天王寺区オレンジキャラバンの会	大阪市 阿倍野区	300,000	ユニバーサルスポーツを楽しもう事業

3	(一社) ライフサポートはぎちや	大阪市 西成区	300,000	生活困窮者、高齢要介護者、障がい者等の生活安定と自立就労に向けた相談会
4	ラボラトリー・ワーク・グループ大阪	大阪市 生野区	200,000	生野区理科実験ショー・理科実験教室
	4 件		1,100,000	

・社会福祉協議会への地域福祉活動促進事業

	社会福祉協議会名	所在地	助成金 (円)	使 途
1	(福)千早赤阪村社会福祉協議会	南河内郡 千早赤阪村	1,080,000	軽自動車購入 [更新]
	1 件		1,080,000	

イ. 「地域の子どもの福祉のための助成」(別表 3)

a. 子どものための施設、団体等に対する助成

	団体名	所在地	助成金 (円)	使 途
1	(福)海の子学園 入舟寮	大阪市 港 区	952,000	・ 子どもの処遇環境改善 Wi-Fi 環境の整備と入所児童の共用パソコン機器等の購入
2	(福)海の子学園 池島寮	大阪市 港 区	117,000	・ 地域との連携・地域貢献活動 入所児童が参加する地域での喫茶活動用の冷凍庫の購入
3	(福)高津学園 高津学園	大阪市 天王寺区	1,139,000	・ 入所児童の生活空間の充実と余暇活動の充実 共用空間のソファ、畳、スティッククリーナー、ブルーレイプレイヤーと食器洗い乾燥機の購入
4	(福)高津学園 報恩寮	大阪市 天王寺区	1,094,000	・ 入所児童の生活空間の充実と余暇活動の充実 居室の備品購入(椅子、ベッド、本棚、デスク、ストーブ)と余暇活動用の自転車とスポーツ用ビブスの購入
5	(福)四恩学園 四恩学園	大阪市 天王寺区	1,979,000	・ 子どもの処遇環境改善 インターネット環境の改善、災害時の停電に備えた訓練
6	(福)四恩学園 四恩たまみず園	大阪市 天王寺区	1,979,000	・ 子どもの処遇環境改善 インターネット環境の改善、子どもの支援プログラムの導入
7	(福)田島童園 田島童園	大阪市 生野区	2,000,000	・ 子どもの処遇環境改善 里山での自然遊び、畑で野菜の苗植え、収穫などの自然活動 非常灯の整備(避難訓練時や有事の避難経路の明確化) 子どもの為の顧問弁護士への契約料
8	(福)聖家族の家 聖家族の家	大阪市 東住吉区	1,055,000	・ 子どもの処遇環境改善 冷水器の更新、児童生活フロアの配管工事、情操教育(袴セットの購入)
9	(福)みおつくし福祉会 弘済みらい園・弘済のぞみ園	吹田市	693,000	・ 子どもの処遇環境改善 大浴場・厨房給湯器の取替工事
10	(福)大阪福祉事業財団 すみれ乳児院	大阪市 旭 区	1,247,000	・ 子どもの処遇環境改善 入所乳児の拠点整備(運動場の工事) 入所乳児の備品整備(セキュリティの強化、監視カメラ設置)

11	(福)大阪福祉事業財団 くるみ乳児院	大阪市 鶴見区	2,000,000	入所児童の処遇環境改善と地域貢献活動 ・環境整備と防災対策 ・地域貢献活動 地域のバルコニー等と協働したこどもの 食堂の実施、地域の子育て支援の広報活 動、パンフレットの作成 ・子どもの処遇環境改善 備品整備、身長計・体重計、シュレッダ ーの購入、吸入器の整備
12	(福)四恩学園 四恩学園乳児院	大阪市 住吉区	2,000,000	・子どもの処遇環境改善 乳児院入所児の環境整備（換気扇ダクト 清掃、下水管の通管作業） ・地域との連携・地域貢献活動 「地域子育て支援 BP1 プログラムの実 施」子育て世帯が研修を通じて 交流することでの孤立感の解消や地域で の子育てを支える基盤づくり設備 ・その他の事業 第29回目となる地域交流イベント「街 フェス2025」の開催を通じて居場所 を広げ、人と人とのつながりを深める。
13	(福)四恩学園 四恩みろく乳児院	大阪市 住吉区	2,000,000	・子どもの処遇環境改善 乳児院入所児の環境整備（換気扇ダクト 清掃、下水管の通管作業） ・地域との連携・地域貢献活動 「地域子育て支援 BP1 プログラムの実 施」子育て世帯が研修を通じて 交流することでの孤立感の解消や地域で の子育てを支える基盤づくり設備 ・その他の事業 第29回目となる地域交流イベント「街 フェス2025」の開催を通じて居場所 を広げ、人と人とのつながりを深める。
14	(福)大念仏寺社会事業団 大念仏乳児院	大阪市 平野区	2,000,000	・子どもの処遇環境改善 乳児院のユニット化にともなう備品整 備 ・地域との連携・地域貢献活動 地域住民への災害対策時の受け入れ（井 戸の作成）
15	(福)恩賜財団済生会支部大阪府 済生会 大阪乳児院	大阪市 北区	2,000,000	・独自事業 「里親支援事業による研修会や交流会の 開催と、施設整備」
16	(福)みおつくし福祉会 南さくら園	大阪市 阿倍野区	1,388,000	・子どもの処遇環境改善 非常灯の整備（避難訓練時や有事の避難 経路の明確化）
17	(福)みおつくし福祉会 リアン東さくら	大阪市 東成区	318,000	・子どもの処遇環境改善 居室内及び共用部の環境整備（居室の害 虫駆除、カーペット購入）
18	(福)みおつくし福祉会 北さくら園	大阪市 東淀川区	1,547,000	・子どもの処遇環境改善 施設内共用廊下階段、屋上、学習室の照 明器具の取替工事 北カフェの開催による退所後の支援
19	(福)大念仏寺社会事業団 ボ・ドーム大念仏	大阪市 平野区	2,000,000	・子どもの処遇環境改善 入所児童の送迎用車両の購入 ・地域貢献活動事業 ヤングケアラーへの支援事業（ヤングケ アラー児童への食事提供、体験活動を通 じての健全育成）

20	(N)西淀川子どもセンター	大阪市 西淀川区	2,000,000	・自立に向けた独自プログラムの作成・実施 「やってみる DAY！」ヨガ、工作、演劇、 アート、キャンプ、アロマ等 「いっしょにごはん！食ベナイト？」月 2～3 回程度の会食での食事支援と体験 「てらこや」週 1 回の学習支援と同行支 援
21	(福)大阪市社会福祉協議会	大阪市 天王寺区	1,463,000	・地域こども支援ネットワーク事業 地域こども支援団体連絡会の開催 こどもの居場所サポート講座の開催 運営協議会の開催 事業の周知・啓発に係る冊子の発行及び 物品の作成 寄付物資の配分に係る児童福祉施設との 連携事業の実施 こどもの居場所活動団体への後方支援を 効果的に実施するための備品整備
22	大阪市里親会	大阪市 中央区	867,000	・子どもの処遇環境改善事業 里親子、里親家庭同士の交流支援、レク リエーション
23	(N)子どもセンターぬっく ぬっくハウス（子どもシェルター） Re-Co：りこ（自立援助ホーム） Ma-Co：まこ（自立援助ホーム）	大阪市 北 区	831,000	・虐待を受けた子どもの心のケア 子どもたちの緊急保護に関する支援、自 立に向けた支援 （施設の備品整備、シンポジウムの開催）
24	認定 N P O 法人 D × P	大阪市 中央区	2,000,000	・独自事業 「大阪ミナミの繁華街で孤立する若者の ための、ユースセンターによる居場所と 包括支援事業」
25	浪速・地域活動協議会	大阪市 浪速区	2,000,000	・地域との連携・地域貢献活動 課題を抱えるこどもや子育て家庭を孤立 させない！誰かとつながる安心を。こど も支援とそこからみえる多様な課題を抱 える家庭支援事業 子ども食堂「チェリー」0 歳～1 8 歳ま での子ども食堂 小学校高学年の学習支援ルーム「プチコ スモス」 中学生・高校生の学習支援ルーム「コス モス」 教育相談・子育て相談、外国籍の子ど もの書類サポート
26	(福)大阪ボランティア協会	大阪市 中央区	1,190,000	・独自事業 生きづらさを抱えた子ども・若者のた めのレスパイトケアプログラム 「たきびでととのう」プロジェクト
27	(N)W i s a	大阪市 中央区	2,000,000	・独自事業 「ヤングケアラーの孤立・貧困防止を目 的としたキャリア支援とピアサポート （映像教育と仕事創り）」
28	(N)ふうせんの会	大阪市 中央区	1,700,000	・ヤングケアラーへの支援事業、広報事業 ヤングケアラーの“今”を支える環境づく りと社会への啓発
29	にしよど子ども食堂なもなも	大阪市 西淀川区	100,000	・子ども食堂に関する事業 地域の子どもたちのための、居場所づく り活動

30	(N)国際ビフレンダーズ 大阪自殺防止センター	大阪市 中央区	2,000,000	・子どもの虐待防止及び心のケア活動 チャット相談とネット掲示板を使用した虐待を受けている、あるいは虐待の危険性がある子ども、ヤングケアラーからの相談を受付、適切な機関につなぐ等の活動 グリ下での相談活動
31	フードパントリーあいれ	大阪市 淀川区	873,000	・独自事業 ひとり親家庭や非課税世帯、何らかの事情で生活に困窮されている子育て家庭を対象に、食糧品や生活用品、お弁当を配布する活動 (フードパントリー事業)およびイベントを開催する活動
32	ケアラーひきこもり障がい重層 支援団体「よしてよせての会」	大阪市 城東区	103,000	・独自事業 「ヤングケアラーのための広報、啓発、相談、居場所活動ネットを介したつながりづくり」
33	(N)日本こども支援協会	大阪市 天王寺区	320,000	・大阪市内在住の里子のランドセル助成
34	(一社)明日へのチカラ	大阪市 天王寺区	2,000,000	・独自事業 「ドコデモこども食堂～いつでも・無料で・安心してご飯を食べれるようにする仕組み（子どもへの飲食チケット代）」
35	佃子ども食堂	大阪市 西淀川区	800,000	・独自事業 「こども食堂・フードパントリーの拠点整備」 子ども食堂に来ている子どものいる世帯＝貧困というレッテルに配慮した飲食店を改装したフードパントリー、食の支援事業
36	大阪家庭少年友の会	大阪市 中央区	200,000	・独自事業 「非行少年の更生・保護・援助活動」 非行少年の更生のための伴走型支援を行うための活動費
37	(N)Unity みんなの居場所あじあと	大阪市 天王寺区	756,000	・独自事業 「経済的困難なこども・若者を対象とした学習支援と体験・居場所活動の提供」 無料学習塾、体験活動、自習室の提供
38	(N)西淀川総合福祉支援センター がんばれ学童保育所	大阪市 西淀川区	900,000	・独自事業 「不登校児童・ネグレクト児童のための居場所づくり」 学童保育の拠点を利用した不登校児・ネグレクト児童への支援活動
39	(福)大阪市西淀川区社会福祉協議会	大阪市 西淀川区	509,000	・独自事業 「ドラ☆パンにしよど」運営委員会と連携した合同フードパントリーの実施 必要な世帯への食の支援とつながりづくり、子ども食堂運営団体と連携した相談支援を兼ねたフードパントリーの実施
	39 件		50,120,000	

b. 自立応援給付金助成

	団体名	所在地	助成金 (円)	使 途
1	(福)四恩学園 四恩学園	大阪市 天王寺区	600,000	・入学金・教材費 2名分、4年制大学の入学金
2	(福)四恩学園 四恩たまみず園	大阪市 天王寺区	300,000	・入学金・必要物品 1名分、4年制大学の入学金
3	(福)聖家族の家 聖家族の家	大阪市 東住吉区	600,000	・受験料、パソコン、スーツ等の学用品 2名分、4年制大学
4	(福)みおつくし福祉会 弘済みらい園・弘済のぞみ園	吹田市	300,000	・入学金 1名分、4年制大学の入学金、パソコン 購入費
5	(福)みおつくし福祉会 助松寮	泉大津市	300,000	・通学用品（自転車、鞆） 1名分、4年制大学
6	(福)みおつくし福祉会 リアン東さくら	大阪市 東成区	630,000	・入学金、受験料、交通費、整容準備費 3名分、4年制大学（2人）、専門学校 （1人）の進学に係る費用
7	(福)みおつくし福祉会 長谷川羽曳野学園	柏原市	300,000	・学用品、整容準備費 1名分、大学進学にかかるパソコン購入、 通学用品の購入
	7 件		3,030,000	

各種補助金・助成金の推薦業務一覧表

(公財)中央競馬馬主社会福祉財団助成金（別表4）

	法人名／施設名	施 設 所在地	助成金 (円)	使 途
1	(N)あんずの会 放課後等児童デイサービスソレイ ユ	大阪狭山市	1,360,000	送迎車両
2	(N)音楽サポートネット音結 音楽療育おとゆいキッズ	和泉市	1,440,000	施設改修
3	(福)アンデルセン てしま保育園	豊中市	1,620,000	厨房設備機器の新設・更新
4	(福)大協会 ハートフルかのうデイサービスセ ンター	大阪市北区	4,520,000	浴室ろ過装置入替工事
5	(福)久米田寿老園 久米田寿老園	岸和田市	3,000,000	エレベーター取替工事
6	(福)福祉ネット大和川 たんばぼわたぼうし	大阪市 東住吉区	2,360,000	送迎車両
7	(福)i c h i 十人百色	大阪狭山市	2,530,000	送迎車両
	7 件		16,830,000	